



◆ JBN 設立15周年記念大会開催のお知らせ

以下の日程で開催することになりましたのでお知らせいたします。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。詳細につきましては決まり次第ご案内いたします。

JBN 設立15周年記念大会

【開催期日】2022年11月8日(火)・9日(水)

【開催場所】ロイヤルパークホテル(東京都中央区日本橋蛸殻町2丁目1番1号)

【日 程 案】8日(火): 式典、基調講演、懇親会、展示会 / 9日(水): 分科会、展示会

◆ 住宅リフォーム事業者団体のマークの活用と、構成員への登録を

住宅リフォーム事業の健全な発達と、消費者が安心してリフォームを行うことができる環境整備を図るために、国土交通省

の告示による住宅リフォーム事業者団体登録制度があるのをご存知ですか? リフォーム事業者団体の登録に関して必要な要件を定め、それを満たすリフォーム事業者団体を国が登録・公表しています。これは消費者が住宅リフォーム事業者を選択する際の判断材料の一つになるものです。

登録団体には、構成員向けにコンプライアンス研修や技術講習などの自律的な人材育成の仕組みを有していること、消費者相談窓口を設けて構成員事業者の行ったリフォームに関する消費者からの相談に対応・指導することが求められます。

JBNは平成29年11月付けにて、住宅リフォーム登録団体になっています。JBN会員は一定の要件を満たしていれば、無料でリフォーム登録団体の構成員に登録できます。

求められる要件の一部として以下のような項目が挙げられます。



- 1 リフォーム工事を請け負う際には、少額であっても必ず見積もり・契約時の書面を交付すること。
- 2 請負契約金額500万円以上のリフォーム工事については、すべての工事にリフォーム瑕疵保険を掛けること。(ただし、発注者があらかじめ書面により反対の意思を表示している場合は不要)

リフォーム登録団体の構成員は住宅リフォーム事業者団体のマークをホームページや名刺・チラシなどに使用することができます。現在は家電量販店などの異業種もリフォーム市場に参入し始めていることから、競合事業者が急増しています。一方で、あらかじめインターネットにより知識を得ることの多い消費者には同制度の認知が高まってきており、マークの有無で工務店を判断してリフォーム業者が選ばれる事例も増えてきています。

そのため構成員に登録している方は、このマークを積極的に使って消費者にアピールしていただければと思います。また、構成員としてまだ登録を行っていない方は、ぜひ登録をご検討ください。

登録に必要な要件や登録を希望する方は、事務局までご連絡ください。

◆第5回 理事会報告

12月17日(金) 14:00～17:10

場所 TKP品川グランドセントラルタワー・カンファレンスセンター 参加者 17名

12月17日に理事会が開催され、第15期代議員総会についての選挙管理委員会委員の選任、代議員の定数、代議員選出規程の一部改定、役員候補者選考規定の一部改定についての4議案が審議のうえ承認されました。

第15期代議員総会までのスケジュールは、令和4年2月7日から代議員立候補受付が開始、4月25日から役員立候補受付

が開始されます。6月22日に第15期代議員総会を東京で開催予定です。

協議事項としてJBN基本方針、顧問および相談役についての協議を行い、報告事項としてJBN15周年記念大会の準備状況、ブロック会議の進捗状況などの7つの報告事項に対して各担当事務局員と担当理事より報告を受け、理事会を終えました。

◆関東・甲越ブロック会議

12月2日(木)

場所 山梨県北杜市

第1部として、ホテルキーフォレスト北杜と中村キースヘリング美術館の視察を行いました。第2部の会議では、主催者団体である(一社)山梨県木造建築協会の中村代表理事からご挨拶をいただき、会議が始まりました。最初に住団連での活動、各種委員会・審議会の説明を行い、2022年度(第15期)代議員選挙やJBN設立15周年記念大会(仮称)についての報告を行いました。その後の意見交換での主な意見は下記の通りです。

●ウッドショック・林野行政について

① 合板について、工場製品に近づけば近づくほど工務店が調達

に苦勞する。合板メーカー(関連事業者会員)からの共同購入を検討していただきたい。

② 林野庁に対し、盗伐などで違法伐採された丸太が輸出されないような対策を要望する。

●一般消費者向け情報提供について

① JBNから一般消費者に対する情報提供(資材高騰など)を要望する。

●アスベストの事前調査について

① 工務店が資格講習を受講しやすい体制を整えてほしい。

◆委員会報告

情報調査委員会

1月12日(水) 13:30～17:00

場所 JBN会議室 および オンライン

参加者 44名

国土交通省をお呼びして令和3年度補正予算および令和4年度予算案についてお話しいただきました。令和3年度補正予算については、「地域型住宅グリーン化事業」「こどもみらい住宅支援事業」についてご説明いただきました。

「地域型住宅グリーン化事業」については、今後ウッドショックの影響で木材が入手できなくなることを想定して、木造住宅を安定的に供給できる環境・体制整備の事業について説明をいただきました。「こどもみらい住宅支援事業」では、子育て世帯や若者夫婦世帯において住居の負担が大きいため、その世帯に対

して高い省エネ性能の新築住宅や省エネ改修に対して補助をして負担軽減を図るとともに、省エネ性能を有する住宅ストックの形成を図ることを目的とした事業の説明をいただきました。令和4年度予算案については、住宅局関係予算の木造住宅に関する主要事項についてお伺いしました。

また、設計受託契約等に係る重要事項説明書の交付の電子化と設計図書への押印廃止を内容としたデジタル改革関連法に係る建築士法の改正について説明いただき、意見交換を行いました。

◆セミナー開催報告

工務店向け働き方改革セミナーシリーズ 第3回目

12月7日(火) 13:30～15:30

場所 オンライン

参加者 97名

社会保険労務士法人アスミル代表の特定社会保険労務士櫻井好美先生による工務店向け働き方改革セミナーシリーズの第3回目を開催いたしました。本セミナーは工務店が取り組まなければならない「働き方改革」について3回連続で行っており、今回は「工務店における『これからの労務管理』セミナー」と題して、定着率を上げていくための労務管理や給与の決定方法、求人のポイントについて解説するセミナーを開催しました。

セミナー冒頭で、新入社員の意識調査のアンケートにおいて「残業が少なく、平日でも自分の時間を持て、趣味などに時間を使える職場を希望」や「マニュアルに書かれていないことが起きた際、すぐに先輩や上司に聞く」とする回答が過去最高であることを紹介。定着率を上げていくためには、業務の

見える化と標準化・効率化を考えた労働環境の整備、「見て覚える」の指導方法ではない現場に出る前の基本的な研修教育制度の拡充、どれだけ努力したらどれだけ給与がもらえるかの適正な評価制度が重要であると説明しました。

最後に、求人傾向と求人票記載のポイントと助成金の紹介をしていただきました。「働き方改革」の目的は生産性向上であり、時代の変化への対応が必要であること。労働環境を変えるのは会社の風土を変えることなので簡単にはできないが、優先順位を決めて、できることから始めるのが大事であると説明し、セミナーを終えました。

JBN正会員専用ページ内にて、期間限定で動画配信中

連携団体紹介

Introduction of associated groups

KKN(熊本工務店ネットワーク)は、2013年11月に39社で設立された団体です。年間10棟未満の小規模工務店が会員のほとんどを占めますが、現在の会員社数は69社にまで増え、経営者の年齢も若い世代からベテラン世代まで幅広いものとなっています。

KKNと言えば、2016年の熊本地震の際の応急仮設住宅の迅速な供給が有名です。その後、2020年の豪雨災害でも応急仮設住宅を612棟建設するなど災害対応には目をみはるものがありますが、「災害対応だけがKKNの強みではない」と代表の久原さんは話します。

KKNでは、偶数月には理事会、奇数月には「定例会」という名の勉強会を開催。定例会では営業や集客のほか、健康・省エネ住宅、工務店向けクラウド

年6回の勉強会で活発な交流 “地域の力の底上げ”を目標に

(一社)KKN(熊本工務店ネットワーク) 久原 英司 代表



など、外部から講師を招き多岐にわたるテーマを取り上げています。

コロナ禍の影響を受け、一昨年にはZoomも併用。遠方や時間がない経営者も参加しやすくなり、参加者は「それまでの20名前後から40～50名程度に増えた」ということです。

また、この隔月で開かれる定例会は単なる勉強の場にとどまりません。久原さんはJBNの理事も務めるほか、自身の会社である㈱工バーフィールドでは最新の業界動向を注視した上で働き方改革なども積極的に実施。得られた知見は、定例会や理事会を通して会員へ伝えられています。

「会員さんには会費以上の価値を提供したい」と久原さんは考えますが、会員同士が交流し、最新の情報を共有

するこの仕組みこそが定例会の大きな意義と言えるでしょう。

久原さんがKKNを通して目指すのは「地域の力の底上げ」。ゆくゆくは、会員社には家づくりにとどまらず木造の非住宅も手掛けられるようになってほしい、という希望も持っています。

意識を高く持った会員が地域を活性化する——代表の熱意が団体としての好循環を育みつつあることを強く感じさせます。



▲年6回と精力的に開催されている勉強会

工務店紹介

Introduction of construction companies

熊本県天草市にある松本建設は昭和27年創業、国産材にこだわった家づくりを展開する地域に根ざした工務店です。3代目の松本幸裕社長が基本姿勢として掲げるのが「やわらかい家づくり」。施主との丁寧な関係構築を大切にしており、新築を中心に年間10棟ほどを手掛けています。

営業マンやモデルハウスを置かない同社の主な集客手段は、定期的に行われる見学会です。コロナ禍に見舞われた中でも見学会は予約制で継続し、建てた家の良さを実際に感じてもらうことで認知度アップを図っています。

また、同社では設計の段階から施主の要望を丁寧に聞き、建具や造作も全て自社で製作。「木で作れるものは全て

コロナ禍でも見学会で安定受注 国産材にこだわった家づくり

有限会社 松本建設

松本 幸裕 社長



作る」と松本さんは話しますが、こうして手をかけた誠実な家づくりが評価された結果、「仕事量が多く、施主さんにも少しお待ちいただいている状況」と、着実に顧客を獲得しています。

しかし、この好況に満足しているだけではなく、松本さんが今後の課題と考えているのが「人材確保」です。

松本建設の従業員10名のうち、6名は社員大工。若手にはJBNの大工育成プログラムに参加してもらうなど自社人材の育成にも力を入れています。年間10棟と企業規模としては多くの物件を手掛けているため、下請けをお願いできる職人の確保は欠かせません。地域の工務店のグループで信頼できる職人を紹介してもらったりしている

とのことですが、技術者の高齢化も進む中、今後は大工以外の業種との交流も必要になってくると考えています。

また、「安定受注の継続」もこれからの大きなテーマ。現在の好調な状況に甘んじず、ホームページやSNSでの情報発信を積極的に行っていきたい考えです。省エネ住宅もよりアピールしていきたいなど、松本さんの豊富なアイデアは尽きることがありません。



▲造作も全て手作りのこだわりの家づくり

セミナーアーカイブのお知らせ

JBNがオンライン形式で開催した下記の講習会をJBN正会員専用ページ内の「講習会オンライン動画アーカイブ」のページにて動画配信をしております。当日参加できなかった方や、もう一度見直して復習したい方はぜひご活用ください。

弁護士法人匠総合法律事務所 弁護士 秋野卓生 先生 によるセミナー

- 【最新編】住宅トラブル・クレームの対応策セミナー
- ウッドショックにより発生する法的問題の対処法セミナー
- 【ウッドショック】に対する工務店の対応策セミナー

アスミル社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 櫻井好美 先生 によるセミナー

- 【工務店向け働き方改革セミナーシリーズ第3回】
工務店における「これからの労務管理」セミナー
- 【工務店向け働き方改革セミナーシリーズ第2回】
工務店における「就業規則」セミナー
- 【工務店向け働き方改革セミナーシリーズ第1回】
工務店における「働き方改革」ポイントセミナー
- 【工務店向け働き方改革セミナーシリーズ】
建設業における「労務管理」セミナー

国産材委員会主催 JBN工務店の実務に 役立つ木材の知識シリーズセミナー

- 第4回「デジタル木造からはじまる木造建築の未来」
講師 慶応義塾大学 政策・メディア研究科 教授 池田 靖史氏
- 第3回「日本の家具デザイン」
講師 家具デザイナー 小泉 誠氏
- 第2回 ウッドショックと持続可能な木材利用の実現に向けて
講師 筑波大学 生命環境系 准教授 立花 敏氏
- 第1回「日本の林業、木材産業の歴史と激変する今後の展望」
講師 ノースジャパン素材流通協同組合 理事長 鈴木 信哉氏
- 緊急開催!! 工務店のための【ウッドショック】対策セミナー
講師 第一部 木村木材工業(株) 代表取締役社長 木村 司氏
第二部 歴代国産材委員長

関連事業者会員コラボセミナー

- 「意外と知らない? 住宅地盤調査のホントのところ」
講師 株式会社 ジャパンホームシールド
- 「工務店さんの困った!」を解決するセミナー
講師 清水英雄事務所株式会社 マネージングディレクター 清水 大悟氏
- 脱炭素社会で選ばれる住宅づくり ~ZEH取組み加速の必要性~
講師 第1部 株式会社日本住宅保証検査機構 (JIO)
第2部 株式会社LIXILTEPCO スマートパートナーズ (LTSP)
第3部 ジャパン建材株式会社

その他

- インボイス制度解説セミナー 講師 財務省 主税局 税制第二課 担当官 島田 力也氏
- 改正アスベストの規制 解説セミナー 講師 厚生労働省労働基準局 安全衛生部化学物質対策課 中央労働衛生専門官 直野 泰知氏
- 火災保険およびハザード情報提供を学ぶセミナー 講師 株式会社ライフプラザパートナーズ 宮下 和大氏
- 「グリーン化住宅ポイント制度」オンラインセミナー 講師 ハウスプラス住宅保証株式会社

セミナー開催のお知らせ（詳細やお申込み方法の確認はHPの開催案内をご覧ください。）

温熱環境改善リフォーム講習会

温熱環境の実態や健康と体についての影響、推奨する住宅の温熱環境、お客様へのヒアリングから設計の提案、施工までを解説します。

- 【開催日】福岡3月1日(火)、東京3月9日(水)、名古屋3月24日(木)
【時間】14:30~17:00 【受講料】無料
【対象】JBN正会員工務店(現場管理、設計、営業担当者)向け
【講師】(一社)ベターリビング、JBN既存改修委員会委員

JBN既存改修委員会「特別研修会」

有限会社 設計工房佐久間の佐久間順三先生を講師にお招きし、地震対策と洪水対策についてお話いただきます。

- 【開催日】2月15日(火)
【時間】15:00~17:00 【受講料】無料
【方式】ZOOM 【定員】300名
【講師】有限会社設計工房佐久間 佐久間順三氏

刊行物のご案内（刊行物のお申込みはJBNホームページをご覧ください。）



地域工務店の中大規模 木造建築事例集

A4版 43ページ

JBN会員による中大規模木造建築の事例をまとめた。福祉施設や事務所、店舗など合計34事例を紹介しています。



中大規模施工施工管理マニュアル&講習会アーカイブ動画の紹介

A4版 77ページ

(正会員専用ページの動画アーカイブ: 2021.3.18にて動画および資料がご覧になれます。)

JBNは国土交通省令和2年度環境・ストック活用推進事業の支援により、木造住宅を中心に事業展開する大工・工務店が新たに非住宅木造建築の分野に参入することを想定した、地域工務店向けの「中大規模木造建築物の施工管理マニュアル」を作成しております。PWAで整備されている「構造木工事監理マニュアル」と併せて利用することにより、非住宅建築に求められる安全で高品質な木造建築物が我々の手で確実に施工されることを期待しています。

JBNはさまざまなご相談(技術、法律、支援等)をお受けしております。

ホームページ(トップページの最下欄)のお問合せフォームをご利用いただくか、下記へお問合せください。



【発行・お問合せ】

一般社団法人JBN・全国工務店協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階

Tel.03-5540-6678 Fax.03-5540-6679 E-Mail:jbn@jbn-support.jp URL:http://www.jbn-support.jp